



NPO法人 かながわ外国人すまいサポートセンター

ニュースレター No.35

“すまセン”の窓口ではスタッフが10ヶ国語で相談を受け付けています。
 アパート探しの内見や契約後の問題発生など必要に応じて通訳を派遣します。
 お気軽にお尋ねください。

ごあいさつ



住まい探しや生活のことを相談するためにすまセンの窓口を訪れる人たちの中には、仕事や病気、収入などの問題を抱えた人たちが少なくありません。

コロナ禍による休業、廃業のため収入減となったり、失業してしまったりする人は減ることはなく、困窮、貧困は更に多くの人たちの中に広がっていると感じます。

すまセンで相談や公営住宅の申し込みのサポートを受け、帰路に就く彼女／彼らの背中を見ながらスタッフたちが「ご飯食べてるかな？子どもたちの食事は十分なのかしら？」と囁き合うこともありました。

そんなことからすまセンでも食料の手渡しをしてみてもどうかとスタッフたちと話し合いました。そこで、横浜YMCAから食料備蓄ロッカーを、フードバンクかながわからは食料提供を受け、フードバンクを始めることにしました。また、マスクや生理用品も用意し、話を聞きながら困っている様子が見えた時には食料や生活用品を手渡すようにしています。心配事を抱えて来た人たちがそんな時少しほっとした表情を浮かべます。少ない物資がどれほどの助けになるかは分かりませんが、ほんの少しでも皆さんに穏やかな気持ちになってもらえるのであれば幸いです。

このような厳しい時代だからこそ私たちは、相談に来た人たちと少しでも安心と笑顔を分かち合い、この困難を乗り越えたいと思います。

かながわ外国人すまいサポートセンター理事長 裊 安



2021年度第一回 理事会 開催

2021年11月18日(木)、2021年度第一回理事会を開催した。2021年4月から10月までの事業報告と会計報告、国交省や居住支援協議会受託事業の事業別実施状況等について資料に基づいて説明が行われた。

特徴としては、不動産店からのヒアリング依頼が増え、それが新規会員の増加につながっていることや、年々増え続ける相談件数(以下の表を参照)、ネパール語・ベトナム語相談の増加傾向、新型コロナウイルス感染症の影響による相談内容の変化(5ページ参照)について共有することができた。

☆ 相 談 件 数 (単位 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
新規 (内翻訳)	194 (14)	76 (18)	48 (15)	58 (15)	48 (11)	47 (13)	69 (14)	540 (100)
継続	111	232	128	164	124	121	271	1151
合計	305	308	176	222	172	168	340	1691

*過去 同時期の新規相談件数

2017年:306件 2018年:302件 2019年:341件 2020年:439件

相談者が増え、一人が抱える問題が複合的なものになっている中、対応するスタッフの業務も増え続けている。スタッフのスキルアップや増員なども、重要な課題であることが話し合われた。

苦しい時代だからこそ、相談者を笑顔で迎え入れ、気持ちに寄り添い、共に考えることができる、そんな「すまセン」であり続けることを目指していこうと、理事会を締めくくった。

会員入会・寄付のお願い

皆様のご理解、ご協力が「かながわ外国人すまいサポートセンター」の活動の力になります。また、ご寄付も歓迎いたします。

振込先 [郵便局] 00270-5-39032

かながわ外国人すまいサポートセンター

正会員	年会費	賛助会員	年会費
(個人) 1口	5000円	(個人) 1口	3000円
(法人) 1口	10000円	(法人) 1口	10000円
(団体) 1口	100000円	(団体) 1口	10000円

*4月1日～翌年3月31日までの年会費です。

◆2021年度会費をお納めいただいた方々◆ *順不同

<団体>

在日本大韓国民団 横浜華僑総会
特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
(財)大和市国際化協会
神奈川青年司法書士協議会

<個人>

武田 利邦 金井 信高 長田 誠 稲村 厚 高村 文子
裴 安 長澤 勲 柳 晴 実 森川 洋子 阿部 孝子
高橋 修 竹口 秀夫 水田 秀子 西村 明夫
松本 アルベルト 星野 毅 三浦 保之
天野 萌 笠間 和歌子 ファム・ルー・アンジー
何 麗君 永井 愛子

<賛助会員>

計屋 珠江 清水 雅恵 佐々木 利和 星 雪梅 小松 英大(新)

★2021年10月31日現在、順不同、敬称略。
漏れがある場合は事務局までご連絡ください。

<法人>

株式会社 岡田ハウジング 株式会社 チェリッシュ
(有)ラディアン・ワークス
徳永リアルエステート(株) 豊一管財株式会社
株式会社 昌栄
有限会社 第一産業 株式会社 クレア
株式会社 イチイ オーキッド株式会社
株式会社 石川商事 有限会社 エスク
(株)川崎中央プランナー 有限会社 東郊住宅社
徳増不動産株式会社
有限会社 寿不動産 株式会社 秋津不動産
(株)セントラルホームズ
エス・ケーホーム(株) 株式会社 トータルホーム
株式会社 アイホーム (株)ネクストライフ
株式会社 日本エージェント(新)

◆2021年度 ご寄付をいただいた方々◆ *順不同

<寄付金・基金> 小宮山 聡
横浜 YMCA 国際協力基金
<緊急支援資金> 永井 愛子

新会員 紹介

◆法人会員◆
株式会社 日本エージェント

◆賛助会員◆ 小松 英大

ネパールとベトナムの住まい事情

ネパールの住い事情

- * ネパールには不動産店はありません
- * 普通は、自分で家を持っている人が多いです。(7割以上)
- * 部屋を探す場合には、自分が探したいところの近くにあるお店(どんなお店でもOK)に、“この辺に部屋を貸してくれるところないか”と聞き、もし有れば連絡先をもらって直接話し合います。
- * 部屋を借りる際には敷金礼金はいりません。また、更新料などもかかりません。
- * もし家自体を買う、土地を買う場合は、方法が異なります。
- 土地か家売りたい方がいたら、広告版で掲示し、買いたい人がいたら直接連絡を取り合う方法があります。
- もう一つは仲介する人がいて、紹介してもらいます。この場合には手数料がかかります。

ネパール語スタッフ カンデル アルン

すまセンスタッフの アルンさんと ファムさんより

ベトナムの住い事情

- * 不動産店は仲介業者としてありますが、個人の仲介業者も多いです。
- * 普段自分で家を持っている人が多いです。(7割以上)
- * 「空きがある」と電話番号が書いてある札が貼ってある賃貸物件が多いです。借りたい人はその連絡先でオーナーさんに直接に連絡・契約します。
- * 部屋借りる際には敷金礼金はいりません。そして更新料などもかかりません。
- * 一軒家を借りた場合は、電気・水道は電気・水道会社と直接契約できるが、部屋の賃貸の場合は、水道が定額で、電気は部屋の前に設定されたメータでオーナーに直接支払います。ガスは小型プロパンガスを使用して、直接ガス販売店で注文することができます。

ベトナム語スタッフ ファム ルーアンジー

かながわ外国人すまいサポートセンター インターンシップ生 活動報告



インターン生の6名！

インターン生の活動

- 7/14 かながわ国際交流財団
多文化共生フィールドワーク
- 8/7 AIDS文化フォーラム
- 9/3 あーすプラザ見学
- 9/27 鎌倉市居住支援協議会
外国籍市民向けガイドブック活用法
- 9/28 外国人学校 訪問
- 10/17 あーすフェスタかながわ 2021 *
*あーすフェスタかながわは、神奈川県が多文化共生を進めるために、2000年から開催しているイベントです。

すまセンでは、相談者さんの方一人ひとりに寄り添って幅広い相談業務を受けており、相談者さんとスタッフの間に笑顔が絶えない和やかな空間でした。現代日本人の間で希薄になりかけている、相手のために何ができるかという心が、すまセンの相談窓口にはありました。



すまセンでのインターン活動を通して

相川りほ（あいかわりほ）専修大学 経営学部 経営学科 1年

かながわ外国人すまいサポートセンターでの活動を通じて出会いを大切にすることが重要だと感じました。また相談の際、相手のことを一個人で接することがとても必要だと思いました。相手に寄り添いあたたかな気持ちをもって対応することで相手を安心させてあげることができていると感じました。「自分たちの目標はこの仕事なくなることだ」とおっしゃっていたことが印象に残っています。これは人を助けたいという気持ちが強くあり、お金が目的で活動しているわけではないことに感銘を受けました。このようにやりがいを持って活動するために自分の経験から将来を考えるとということを学びました。

久徳優衣（くどくゆい）専修大学 国際コミュニケーション学部 異文化コミュニケーション学科 2年

インターンに参加する前までは日本に住む外国人がどのような悩みや不安を抱えているのか知りませんでした。しかし、インターンの活動を通して日本に住む外国人の住みにくさ、文化の違いや言葉の壁から生まれる誤解などが多くあることを実感しました。外国人が日本で快適に住むためには外国人だけが日本に合わせるのではなく、お互いに相手を知ろうとすること、歩み寄ることが必要であり、大切であることを学びました。これからは様々な文化や今起こっている問題について積極的に知り、考えていきたいと思います。

小林雅斗（こばやしまさと） 横浜市立大学 国際教養学部 国際教養学科 3年

活動を通して、外国人に対する偏見が数多くあることに気づかされました。日本には生活において様々な問題や悩みを抱えながら過ごす外国人が多いますが、それは彼らが引き起こしたのではなく、日本人による決めつけや思い込みが原因となっているものが多くあることを知りました。外国人の抱える問題や悩みは彼らだけのものではなく日本人も関わっているものであり、日本人が色眼鏡を外さなければ解決できないことなのだ学びました。

沢田奏太（さわだそうた） 横浜市立大学 国際教養学部 国際教養学科 3年

すまセンでの活動で相談者さんと接する中で、日本に住んで困りごとを抱えている外国人の方が本当に多くいて、日本では現状在住外国人に対しての支援の体制が不十分だということが分かりました。また、書類の翻訳や通訳を必要とする方が外国人だけでなく日本人も多く来所されていたのを見て、国内外の行き来が盛んになった現在では、役所でも国際的な手続きの際に必要な書類を簡単に提供する体制を整える必要があると感じました。このインターン活動で、つい忘れがちな自分ごとになって考えることの大切さを再認識しました。

柴田愛美（しばたあいみ） 明治学院大学 心理学部 教育発達学科 3年

様々な活動を通じて「相談者さんに寄り添った幅広い相談業務の数々が人と人との繋がりを生み、すまセンが単に相談する場所としてではなく、多くの市民にとっての居場所となっている」ということを身をもって感じました。住まい探しに関する情報提供に加えて、そこで生きていく上での暮らしにまつわる資料の作成・配布、コロナ禍における数々の深刻な問題への対応。このような「共に生きていくこと」を第一に考えているすまセンのスタッフさん一人一人の存在が、「住まい」の域を超えて、「暮らし」全体を支えているのだと思います。

須田かな（すだかな） 専修大学 文学部 英語英米文学科 2年

活動を通じて学んだことは、日本在住の外国人が様々な問題や悩みを抱えて日々生活を送っているということです。私はこのインターンシップをするまで、多文化共生を謳っている日本で外国人は何を悩んで生活しているのか疑問でした。しかし活動している中ですまセンに来所される方がたくさんいらっしゃり、また彼らは住まいの悩みの他にも生活の中で抱えている問題などを持ち込んでいたり、保険や制度などの説明を聞くために来所されていたりと、私が思っている以上に多くのことで悩んでいるのだと知りました。

活動の様子

あーすフェスタの動画企画「あーすフェスタで、Let's Challenge!」で、手軽に体験できる外国の遊びを紹介するため、遊びを外国人の方に伝授していただき、動画を撮影し、編集しました。今回は、中国の伝統的な紙遊びである切り絵や、韓国のチェギチャギという伝統的な遊びを楽しみました。私たちにとっても異文化の遊びに触れる貴重な機会となりました。



* インターン生が作成した動画など、あーすフェスタかながわ 2021 のホームページからご覧になれます。(earthfesta2021-1017.com)

『ポスト・コロナ期を見据えて』 — 居場所としてのすまセン —

2019年の冬に始まった新型コロナウイルス感染症が、2021年も終わりに近づいているが、今も世界中に多大な影響を及ぼしている。緊急事態宣言が解除されたが、いつ収束といえる状態になるのか。この状況に対してあらゆる分野でさまざまな支援策が行われているが、日本に暮らす外国人にとっては、情報が十分に行き届かず、不平等な立場に置かれてしまいがちである。コロナ禍以前から、脆弱な立場に置かれた外国人の労働問題が蔓延しており、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、賃金未払いや不当解雇など外国人の労働環境が悪化している。

神奈川県は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、休業又は夜間営業時間の短縮に協力している事業者に対し協力金を交付している。レストランを経営するネパール人が協力金の申請方法について教えてほしいと連日来所、緊急小口資金、生活福祉資金、住宅確保給付金の再申請の記入手伝い、アルバイト収入激減で学費滞納の留学生、健康保険料減免や徴収猶予手続きの同行支援、公営住宅の申し込み記入手伝い等、コロナ禍で支援を必要とする多くの外国人の来所が引きも切らない。一方、失業しても短期の仕事(チラシ配り、宅配仕分け作業等)を掛け持ちして、貸付を受けたくないと言っている外国人も多い。すまセンは、社会の流れの中で見過ごされがちな声なき声に耳を傾け、誰一人孤立することのないように寄り添いながら支援を続けている。



相談窓口 & 対応言語

10言語

英語・中国語・コリア語・
スペイン語・ポルトガル語・
タガログ語・ベトナム語・
ネパール語・タイ語・やさしい日本語



	10:00~13:00	13:00~17:00
月	スペイン語、ネパール語、コリア語	スペイン語、ネパール語、コリア語
火	英語、中国語、コリア語	英語、中国語、コリア語
水	中国語、コリア語、タガログ語	中国語、コリア語、タガログ語
木	ポルトガル語、スペイン語、コリア語 ベトナム語	ポルトガル語、スペイン語、コリア語、中国語 ベトナム語(~16時)
金	英語、ポルトガル語、スペイン語 コリア語	英語、ポルトガル語、スペイン語 コリア語

◎相談は、無料で受けております。 ◎タイ語、タガログ語は予約してください。
◎対応言語は都合により変わる事があります。お電話でご確認ください。

翻訳・通訳 (有料でおこなっています)

★翻訳業務

- ◇翻訳料金・納期・支払い方法等は、翻訳担当にお問い合わせください。
- ◇言語によって対応できる翻訳文書は異なります。



【翻訳可能文書】

戸籍謄本・原戸籍・住民票・課税証明書・出生届・出生証明書
結婚・離婚証明書・宣誓供述書・健康診断書・会社謄本その他

【対応可能言語】

中国語・スペイン語・タイ語・ネパール語・英語・ポルトガル語・韓国朝鮮語
インドネシア語・ベトナム語・タガログ語・ミャンマー語・カンボジア語等

★一般通訳

- ◇市区町村役場・年金事務所・不動産店・警察署・弁護士事務所等同行通訳
- ◇詳細については、翻訳通訳担当にお問い合わせください。



アクセス



JR根岸線 関内駅南口より徒歩

10分

市営地下鉄ブルーライン関内駅

出口1番より徒歩5分

みなとみらい線日本大通り駅より

徒歩5分

*横浜スタジアム向かい

〒231-8458

横浜市中区常盤町1-7 横浜 YMCA 2階

Tel: (045)228-1752 Fax: (045)228-1768

URL: <http://www.sumasen.com/>

Mail: sumai.sc@sumasen.com

→ ホームページもぜひご覧ください!



<編集後記>

・コロナの予防接種が行き届き始め、周りの外国籍の方々も接種が終わった方々が多く見られるようになった。周りの外国籍の方々に接種の申し込み方法や記入について質問されることが多いが、市町村によってかなり違いがあることに気づいた。チェックポイントや記入が必要な項目も様々で、これは難しいだろうな、と思われた。
・また、コロナのためにリモートでの学習となっている外国につながる大学生の方とも話す機会があり、誰とも知り合えないし、モチベーションを保ち続けることが難しいという話を聞いた。世界中で学校に行けない子どもたちも多く、フィリピンなどは2年ぶりに最近学校が試験的に再開されたという。影響はいろいろなところに波及しているのだと、改めて思った。<N.A>